

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	花島 好美	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3541		事務事業名称	文化伝承館維持管理事業					短縮コード	経常	3541	臨時	3489
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	文化伝承館費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市文化伝承館の設置及び管理に関する条例、八千代市文化伝承館の設置及び管理に関する条例施行規則、八千代市文化伝承館に勤務する職員の勤務時間等に関する規則						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
利用者に快適で、しかも安全に活動できるように、開館と同時に施設整備機器等の保守管理のため、施設の維持管理事業を開始した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
開館から13年が経過し、施設の毀損や老朽化に伴い、今後ますます施設等の補修・修繕の必要性が生じてくる。						大項目（節）	05	文化					
						中 項 目	02	文化財					
						小項目（施策）	01	文化財の保護と活用					
						細 項 目	03	伝統文化の継承					
					実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	利用者の安全安心して利用できる施設設備の維持管理									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 施設の清掃委託年4回、日常清掃委託年50回、機械警備委託、消防用設備保守委託、管理人委託、庭園樹木の管理などの維持管理事業									
	※平成21年度に計画していること： 施設の清掃委託年4回、日常清掃委託年50回、機械警備委託、消防用設備保守委託、管理人委託、庭園樹木の管理などの維持管理事業									
意図 （何を狙っているのか）	施設の設備等を維持管理して、利用者に安全で安心して利用できる施設を提供する。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	19年度	20年度		21年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	施設清掃、機械警備、消防設備保守管理など	件数	7	7	7	7			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	委託事業の件数	件数	7	7	7	7			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	委託事業の回数	回	81	81	81	81			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		3541	事務事業名称	文化伝承館維持管理事業			所属名	文化・スポーツ課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	3,430	2,835	2,646	2,722	
		その他	千円	0	0	0	0	
	主な事業費の内訳			報償費 3 千円 消耗品費106千円 修繕料1016千円 委託料883千円 使用料及び賃借料438千円	報償費20千円 消耗品費113千円 委託料1077千円 使用料及び賃借料439千円	報償費6千円 消耗品費111千円 委託料972千円 使用料及び賃借料439千円	報償費10千円 消耗品費112千円 委託料1054千円 使用料及び賃借料439千円	
	人件費 (B)			千円	6,107.3	6,070.9	6,070.9	
トータルコスト (A) + (B)			千円	9,537.3	8,905.9	8,716.9	8,792.9	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由										
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	多くの方々が利用することで、伝統文化への理解や普及が広がり、文化の高揚につながり、人間尊重都市へと目指すものである。										
			☐ 結び付くが見直しの余地がある											
			☐ 結びつきが弱い・ない											
			☐ 評価対象外事項											
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	伝統文化の理解や普及のために、文化伝承館は今後とも必要である。										
			☒ 達成していない											
			☐ 評価対象外事項											
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	管理事業は運営事業と綿密な連帯のもとで一体化して実施すべきであり、市が率先して継承していくものであり、民営化にはなじまない。										
			☒ 可能性はない											
			☐ 評価対象外事項											
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	現状の「対象」「意図」の設定で、事務事業を行うことにより得られる結果につながる。										
			☐ 見直す必要がある											
☐ 評価対象外事項														
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	現在、職員は常勤1名と非常勤の社会指導員2名で、対処しているが、夜間利用時は、管理人業務委託を既に実施している。昼夜、土日とも、現在の管理状況では、必要な最小限の管理状況を超えていて、これ以上削減はできない。										
			☐ 効率性向上の可能性はある											
			☐ 両方可能性はある											
			☒ 可能性がない											
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等											
			☐ 臨時的任用職員等の活用											
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し											
			☐ 受益者負担の見直し											
			☐ 類似事業との統合・役割見直し							類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）	
			☐ 上記以外の方法								2		実施主体 （所管部署）	
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）							☐ ある				
	☐ ない													

コード	3541	事務事業名称	文化伝承館維持管理事業				所属名	文化・スポーツ課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。				☐ 改革・改善して継続		施設維持のために、最小の経費で快適な施設を維持するために、緊急度を勘案して、修繕計画を作成していく。	
					☐ 手法プロセスの改革・改善			
					☐ 事業規模の拡大・縮小			
					☐ 統合・役割見直し			
	☐ その他							
	☐ 廃止(事業完了含む)							
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			緊急度を勘案した合理的な修繕計画を立てることで、経費の増加を抑えて、最大の成果のある維持を実施している。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
このようなすばらしい施設があることを知っていたらもっと早く利用していた。	

所属長コメント	当館は伝統文化の継承発展のための施設として、茶室、舞台、日本庭園を備えている。縁側からの眺めも神社境内にある鐘楼との対比により絶景の風情を醸し出し、「八千代の迎賓館」としての要素も兼ね備えている。そのため施設の美化を含めた施設全体の維持管理が重要である。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止(事業完了含む)	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	